医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院

ともに vol. 3

～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

Contents

新理事長挨拶
救急医療功労者等表彰式
心臓・脳・血管チームのご紹介
黒木中学校 病院見学
看護助手慰労会
新看護部長挨拶
連携の会
クリスマス会
地域医療ネットワーク









新理事長挨拶



平成28年4月より「一般社団法人　巨樹の会」新久喜総合病院として生まれ変わり、約1年6カ月が過ぎました。地域の皆様には日頃よりご支援いただきありがとうございます。

さてこの度、当院はさらなる地域に根ざした医療を推進すべく「医療法人社団　埼玉巨樹の会」として平成29年11月より法人変更を致しました。今後も変わらず“断らない医療”を継続し地域医療に貢献した医療を継続していきます。今後とも引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

医療法人社団 埼玉巨樹の会　理事長 蒲池 健一

新看護部長挨拶



平成29年10月1日より、看護部長として「看護担当」をさせて頂いています。

病院理念であります「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」に則り、知識･技術を磨き、笑顔を持って楽しく仕事ができるような職場を作っていきたいと思います。笑顔があれば、物事を常に前向きに考えられます。そして、職員が楽しく仕事ができることで、患者様に幸せをお届けすることができると思っています。患者様の擁護者であり、代弁者である看護職員がチーム医療の中で果たさなければならない役割は、「チームの調整役」であり、「チーム医療のキーパーソン」でなければなりません。そのような役割を果たす為、新久喜総合病院の職員である事に誇りを持ち、品格を持った自立した看護職員を育成してまいりたいと思います。そして、患者様に納得していただける医療、看護の提供に努めてまいります。今後とも、益々のご支援、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

新久喜総合病院　看護部長 朝穂 美記子

平成29年度
救急医療功労者等表彰式





平成29年9月8日、埼玉県知事公館にて平成29年度救急医療功労者等表彰式が行われました。

年々救急搬送件数が増加していく一方で、救急受入をする医療機関が減少してしまっている状況にあっても救急医療の充実に努め、「救急受入件数部門」、「救急受入率部門」を大幅に改善し両部門で受賞致しました。地域住民の方の健康と安心を守り、また地域の医療関係者の方々と協力し地域医療が行えるよう、「断らない病院」を実践し精進して参ります。

医事課 上野

新久喜総合病院 連携の会













「第3回 新久喜総合病院 連携の会」を平成29年7月4日（火）に開催いたしました。この会は、当院と地域医療機関の皆様方との医療連携を、今まで以上に密にする事を目的として開催されるものです。患者さまがお住まいの近くの医療機関と当院が連携することで、安心して継続的に医療を受けていただけるようになることを目標としております。

連携の会には、地域の医療機関の方々に多数ご参加いただき、当院の診療科における特色ある取り組みの紹介とともに、地域医療連携の取り組みについても紹介させていただきました。また、続けて開催された懇談会では、地域医療機関の方々と意見交換が行われ、お互いに顔の見える連携体制をどう進めるべきかについての有意義な意見交換が行われました。

今後も、このような取り組みを継続して取り組んでいきたいと考えています。

地域医療課 新井

心臓・脳・血管チームのご紹介

チーム体制で24時間365日
心臓・脳・血管病治療に力を入れております

当院では、心臓血管外科・循環器内科・脳神経外科の連携を密にして総合的に血管病の診断と治療にあたっています。

血管病とは、心臓では狭心症や心筋梗塞、大動脈瘤、末梢動脈閉塞、脳では脳動脈瘤や頸動脈狭窄などの全身の動脈硬化症の結果起こる血流障害を指します。

心臓血管外科・循環器内科では、虚血性心疾患手術（冠動脈バイパス手術ほか）弁膜症手術（弁置換術、弁形成術ほか）、胸部大動脈疾患手術等の心臓及び、胸部大血管手術から、血管造影室3室・320列マルチスライスCT・ガンマカメラシステム・3.0TMRI・血管内超音波システム・経皮的心肺補助装置など最新の医療設備を整え、虚血性心疾患に対するカテーテル治療と不整脈に対するアブレーション治療を中心に、心不全、心筋症、心臓弁膜症、大動脈疾患、その他の心臓疾患に対応しております。

脳神経外科では、急性期脳卒中をはじめとする脳・脊髄疾患全般に対してCTやMRI・脳血管造影等、画像診断機器を駆使し最適な治療法を選択し実施します。手術においてもMEP、SEPなどの各種電気生理学的モニタリングや、術中ICG蛍光血管造影を用いて、より安全確実な手術を行っています。

また、回復期リハビリテーション病棟を用いて機能の回復や日常生活で必要な動作の改善を図り、寝たきり防止と社会や家庭への復帰を目的としてプログラムを作成し、医師・看護師・リハビリテーション科・MSW・薬剤師・管理栄養士等が共同し集中的なリハビリテーションを提供しています。







各医師紹介 Doctors' faces

心臓血管外科



院長
心臓血管外科統括部長
救急科部長
おかざき　ゆきお
岡崎 幸生

資格
外科専門医、外科指導医
心臓血管外科専門医
心臓血管外科修練指導医
胸部外科学会指導医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心臓血管外科学会評議員
診療研修指導医・プログラム責任者



心臓血管外科医長
救急科医長
もとはる　ようすけ
元春 洋輔

資格
日本外科学会認定外科専門医



心臓血管外科部長
救急科
うらた　まさひろ
浦田 雅弘

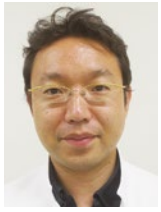
資格
日本外科学会認定医
日本外科学会専門医
心臓血管外科専門医



心臓血管外科
総合診療部長
こさこ　ゆきお
小迫 幸男

資格
日本外科学会認定医
日本胸部外科学会認定医

循環器内科



循環器内科部長
ところ　やすお
戸頃 康男

資格
臨床研修医指導医講習会修了



循環器内科
すえなが　しんご
末永 慎吾

急性期脳梗塞の最新治療・再開通療法
～脳血管内治療（血栓回収療法）～

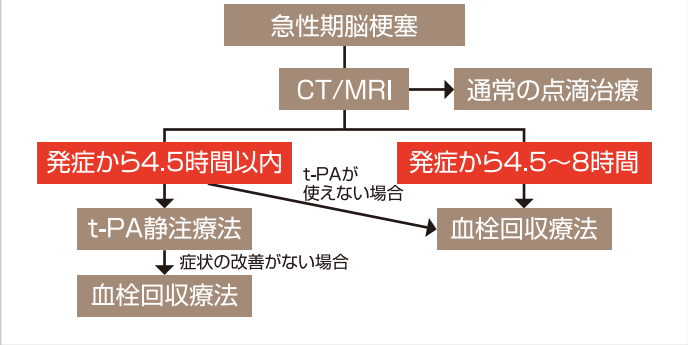
発症から4.5時間以内の急性期脳梗塞に対するt-PA静注療法は、現在標準的な治療として広く行われています。しかし本治療は再開通率が低いこと（およそ30-40%）や適応時間が短いことが問題であり、その適応患者も限られています。そこでt-PA静注療法によって症状の改善が認められない場合や治療の適応外の症例に対して、カテーテルを用いた脳血管内治療（血栓回収療法）ができるようになりました。

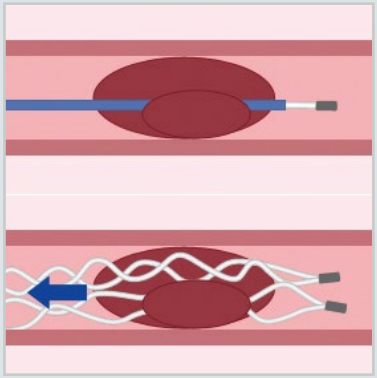
これは、ペナンブラ、ステントリトリーバーと言った、血栓回収機器を用いて、血管の血栓を回収する治療です。再開通率は80-90%と報告されています。

当院でも脳血管内治療専門医による急性期脳梗塞の最新治療（t-PA・血栓回収療法）を24時間365日対応いたします。

ケイレン、頭痛や吐き気、嘔吐、半身麻痺、視覚の異常、言語障害、ろれつが回らないなどの症状がある場合にはすぐにご相談ください。

急性期脳梗塞に対する緊急治療の流れ





◀カテーテルを血栓の近くまで挿入し、ステントで血栓を覆う形で展開。ステントの網目でからめ取る形で、血栓を回収する。

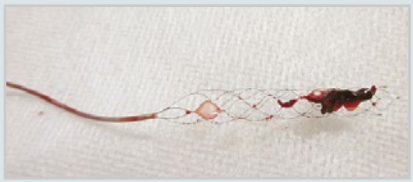
血栓回収療法



治療前



治療後



ステントリトリーバーで
回収した血栓

担当医師

脳神経外科



脳神経外科部長
ありもと ひろひこ
有本 裕彦

資格
日本脳神経外科学会脳神経外科専門医
日本脳卒中学会脳卒中専門医
日本脳卒中外科学会技術指導医



脳脊髄外科部長
かげやま ひろし
景山 寛志

資格
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本神経内視鏡学会技術認定
日本DMAT隊員



脳血管外科部長
かくもと こうすけ
角本 孝介

資格
日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医・指導医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経血管内治療学会認定専門医
回復期リハ病棟専従医師研修会修了

クリスマス会












12月9日(土)に第2回クリスマス会を開催致しました。

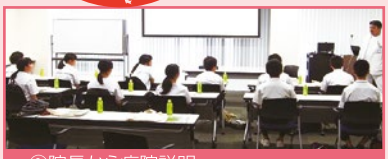
今回のクリスマス会は、前回も参加されました越谷市音楽団の方々に演奏していただきました。

昔ながらの音楽を含め、クリスマスソングも披露して頂きました。体操や合唱、○×ゲームもおこないました。

また当院の院長に非常に似ている?サンタさんも来院しており会場内は大盛り上がりでした。

リハビリテーション科　山滝　啓太

病院見学 黒木中学校 訪問 ～新久喜総合病院～


①院長から病院説明


②お気に入りのスクラブ･白衣に着替える


③看護師と体験


④BBQ後記念撮影

平成29年8月8日、福岡県八女市にあります、八女市立黒木中学の学生(11名)に新久喜総合病院へ病院見学に来て頂きました。病院内の見学、好みのスクラブ･白衣に着替えて頂き、とても楽しそうに見学をされていました。見学後はBBQをお腹いっぱい食べて一日の疲れが吹き飛んでるようでした。

また、いつでも病院へ見学にお越し下さい!!!!

総務課　甲斐

頼れる!

新久喜総合病院周辺の地域医療を支える
地域密着型医療施設のご紹介コーナー

地域医療ネットワーク

医院の特徴・特色を教えて下さい

「家族みんなの健康を守るクリニック」のスローガンを掲げ、家族すべてのホームドクターとして、地域の医療機関と連携し、病気の治療とともに、子育ての精神的負担の軽減、望ましい生活習慣に関する親身で専門的な医療技術・サービスを提供し、育児を支援していきます。

読者の方々へ一言

○平日は19:00まで診療。土曜日・日曜日は17:00まで、木・祝はお休みです。
○当院は予約制となっております。ご来院前には電話予約をして戴ける様、お願い申し上げます。外来での待ち時間の短縮により待合室での感染を防ぐためと、ご遠方からの来院される患者様のご負担を少なくするためです。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	—	○	○	○
15:00～19:00	○	○	○	—	○	17:00	17:00

※土曜日、日曜日は17:00まで、木・祝日はお休みです。



扶顔堂たかぎクリニック

〒346-0033 久喜市下清久270-1　TEL:0480-21-0124
診療科目:小児科・内科・アレルギー科
院長　高木　学

看護助手慰労会

院長から手渡しで
バラの花を頂きました♡





各所属の看護師長が助手さんの
自慢話をして大変盛り上がりました。





師長のお子さんも参加!!

年に2回、看護助手さんと師長さんとの懇親会を開催しています。院長先生より心のこもったお言葉とバラのプレゼントがありました。

師長さん達による「うちの看護助手さん、ここがすごいぞ!」の自慢大会。総勢56名の盛大な会となりました。

看護部　松本

スタッフ募集

新久喜総合病院



新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、2016年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

とても働きやすい病院です。

病院概要

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／代謝・糖尿病内科／腎臓内科／神経内科／外科／心臓血管外科〈新設〉／呼吸器外科／整形外科／脳神経外科／乳腺外科／形成外科／皮膚科／泌尿器科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／リハビリテーション科／放射線科／麻酔科／救急科／病理診断科
病　　床　　数：300床　急性期病棟：186床　ICU：8床　HCU：8床　回復期リハビリテーション病棟：98床
看 護 基 準：急性期病棟：7対1　回復期リハビリテーション病棟：13対1
　　：看護単位：急性期病棟4病棟・回復期リハビリテーション病棟2病棟・ICU・HCU・手術・外来
救急搬入患者数：月約600件
手 術 件 数：月約200件～250件

募集職種　**看護師・准看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師・臨床工学技士・社会福祉士・作業療法士 言語聴覚士（未経験者大歓迎）** ※詳細はホームページをご確認下さい。http://shinkuki-hp.jp

■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

人間ドックのご案内





当センターでは、地域の皆様ならびに企業等の皆様に健康で充実した毎日を送っていただけるように、生活習慣病をはじめ様々な病気の早期発見、早期治療のための健康診断をおこなっています。充実した設備と医療体制で皆様のお役に立てればと考えております。

ご自身とご家族のためにも、ぜひ人間ドックを受診して現在の健康状態を確認してみませんか?

ご予約・お問い合わせ先
健康管理センター TEL 0480-44-8413

編集後記　防災訓練の実施

先日、病棟にて火災が発生した想定で防災訓練を実施致しました。訓練に参加した職員は緊張感を持ち、初期消火、避難誘導や経路の確保に真剣に取り組んでいました。その後、消火栓を使用した訓練についても消防隊員と共に実施しました。貴重な経験ができたと共に防災意識についても職員一同考えさせられた1日になりました。





お車の場合
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖浦方面に曲がり約250m（久喜ICより約3分）

電車の場合
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

バスの場合
[朝日バス]久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～久喜総合病院前～菖浦仲橋
- 久西02　久喜駅西口～久喜総合病院（玄関）～菖浦仲橋

[久喜市市内循環バス]
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環

新久喜総合病院 広報誌
ともに vol. 3
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
http://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026